

報道関係者各位

## ホテル総支配人、企業トップ、業界の方を迎え、第27回弁論大会を開催

予選を通過した日本語部門5名、英語部門5名、計10名の学生が熱弁

専門学校日本ホテルスクール（東京都中野区 石塚勉校長）は、第27回弁論大会を11月7日（水）、なかのZEROホールで開催しました。全校在校生約800名、ホテル総支配人、企業のトップ、そして業界関係の方などのゲスト審査員19名、ホテル・ブライダル実習先企業の人事ご担当者10名、保護者11名、そして教職員31名、計約870名の聴衆を前に、総勢30名が参加した予選を通過した日本語部門5名、英語部門5名、計10名の弁士が熱弁を振りました。

弁論大会は「表現力、語学力の向上」「同世代間の考え方・価値観の共有」などを目的として開始され、今回で27回目を迎えました。本大会は、学内レベルの大会としては類を見ない規模で、毎年、外資系ホテル総支配人や業界企業トップの方などゲスト審査員を迎えて実施しています。本校は開校以来、「産学連携」を軸としてカリキュラムを組み立て、ホテル・ブライダル企業を中心に企業と連携した実践教育を行っています。

今年の弁論大会は、「業界発展のために私たちが提案すること」を論題とし、ホテル・ブライダル実習や研修、アルバイトなどを通して日ごろから日本の“サービス”に対して感じていること、留学経験からの海外での生活を通じた日本の文化や日本人の価値観の再認識、そして将来の活躍の場であるホテル・旅館、そしてブライダル企業がとるべき行動といった話題など、弁士は予選会からさらに内容をまとめ、練習した成果を発揮し、堂々と伝えていました。

日本語部門最優秀賞は、昼間部ホテル科2年中村友海さん（東京都立富士森高校出身）の「記憶」、優秀賞は昼間部ホテル科2年河部遥さん（名古屋市立西陵高校〔愛知〕出身）の「時代遅れな日本の魅力」。英語部門最優秀賞は、昼間部英語専攻科2年正木友梨香さん（錦城高校〔東京〕出身）の「A Little Kindness（ほんの小さな思いやり）」、優秀賞は昼間部英語専攻科2年譚皓謙さん（新宿日本語学校〔東京〕出身）の「True Nobility（過去の自分を超えましょう）」が選ばれました。

そして、日本語部門出場者の昼間部ブライダル1年酒井彩希さん（東京都立保谷高校出身）の「背負えるもの」、夜間部ホテル科2年阿部伸司さん（北海道福島商業高校出身）の「チップで変わる日本のサービス」、昼間部ホテル科1年藤野彼方さん（佐野日本大学高校〔栃木〕出身）の「ロボットの熱と人間の温かみ」、英語部門出場者の昼間部英語専攻科1年松村莉乃さん（埼玉県立越

谷西高校出身)の「The Importance of Employee Satisfaction (従業員満足度の重要性)」、夜間部ホテル科2年新館桃夏さん(青森県立三沢高校出身)の「Revival of Ryokan (旅館の復興)」、昼間部ブライダル科2年中川真梨さん(神奈川県立藤沢西高校出身)の「Life and Work Balance Consciousness (ライフアンドワークバランス意識)」が努力賞を受賞しました。

なお、英語部門で最優秀賞を受賞した正木さん、優秀賞を受賞した譚さん、努力賞を受賞した松村さんはヤング・スクール・クラブメンバーとして出場し、審査員として主席したスクールクラブ東京のファビアン クレール会長と交流も図りました。

日本語部門最優秀賞受賞者には、ザ・リッツ・カールトン東京 ホテルマネージャー 小南正仁様より宿泊券、英語部門最優秀賞受賞者には、グランド ハイアット 東京 総支配人 スティーブ ディワイヤ様より宿泊券が贈られました。また、両部門優秀賞受賞者にはザ・ペニンシュラ 東京様より食事券(日本語部門)、アンダーズ 東京 総支配人 ロス クーパー様よりランチ招待券が贈られました。なお両部門最優秀賞、優秀賞受賞者以外にも、出場した弁士にはそれぞれの企業様より協賛として副賞を提供いただき、それぞれの弁士に贈られました。協賛いただきました企業の皆様がこの場をお借りして御礼申し上げます。

審査結果発表、表彰式の後、ゲスト審査員としてご出席いただきました、パーク ハイアット 東京 総支配人 エルヴェ マゼラ様よりホスピタリティ業界の代表として弁論大会を総評いただくとともに、将来、ホテル・ブライダル業界を担う本校の学生に対して、“Passion”(情熱)、“Hard Work”(一生懸命・勤勉)、“Never give up”(諦めない気持ち)とともに“Love”(愛情)という概念から、自身に限界を設けず成長して欲しいというメッセージをいただきました。また、グローバル・ホスピタリティ研究所代表田中勝様からもホテル、ブライダル業界での活躍をめざす弁士、そして在校生に総評とともにメッセージをいただきました。

専門学校日本ホテルスクールは1972年開校以来、12,000名以上の卒業生を輩出してきました。ホテル・ブライダル分野における人材育成において、ホテル単科の専門学校としては、日本で最大級、日本を代表する教育機関の一つとして、完全就職や希望の進路実現に向け、蓄積したノウハウを注いで学生を支援しております。27回目を迎えた弁論大会は、国際化の時代に向けて、これまでと同様、外資系ホテルの総支配人や業界企業のトップの方々をゲスト審査員として迎え、産学連携のもとで行われた学校行事の一つです。

以上

#### ゲスト審査員

アンダーズ 東京 総支配人 ロス クーパー 様

ANA インターコンチネンタルホテル東京 ホテルマネージャー シャルロツテ ホルトマン 様

株式会社観光経済新聞社 企画推進部長 江口 英一 様  
グランド ハイアット 東京 総支配人 スティーブ ディワイヤ 様  
グローバル・ホスピタリティ研究所 代表 田中 勝 様  
株式会社 埼玉西武ライオンズ 前代表取締役社長 小林 信次 様  
ザ・リッツ・カールトン 東京 ホテルマネージャー 小南 正仁 様  
株式会社柴田書店 編集企画部 取締役部長 阿部 貞三 様  
学校法人 新宿学園 新宿調理師専門学校 校長 上神田 梅雄 様  
スイス政府観光局 日本支局長 ファビアン クレール 様  
公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 専務理事 野田 兼義 様  
ハイアット セントリック 銀座 東京 総支配人 内山 渡教 様  
パーク ハイアット 東京 総支配人 エルヴェ マゼラ 様  
フォーシーズンズホテル丸ノ内 東京 ホテルマネージャー 岸 琢也 様  
ホテルメトロポリタン 総支配人 佐藤 進 様  
六本木ヒルズクラブ 総支配人 木頃 由紀 様  
一般社団法人ワールドワイドパーティプランナー協会 代表理事 安部 トシ子 様  
モデル兼タレント 太田 エイミー 様

#### 第27回「弁論大会」ご協賛企業様一覧

アンダーズ 東京/ANA インターコンチネンタルホテル東京/株式会社観光経済新聞社/グランド ハイアット 東京/ザ・ペニンシュラ東京/ザ・リッツ・カールトン東京/ザ・リッツ・カールトン大阪/株式会社柴田書店/ハイアット セントリック 銀座 東京/パーク ハイアット 東京/フォーシーズンズホテル丸ノ内 東京/横浜ベイホテル東急/六本木ヒルズクラブ (敬称略)

#### ヤング・スクール・クラブ・ジャパン (YSCJ) とは

次世代を担う人材育成、会員増を目的として18歳から35歳の学生および業界人を対象に、国際的な観光業界の世界最大の組織であるスクール・インターナショナルに「ヤング・スクール・クラブ」が新しいカテゴリーとして作られる。世界各地のクラブがヤング・スクール・クラブを促進するのを機に、本校の英語専攻科の学生を中心として2015年7月に「ヤング・スクールクラブ・ジャパン」を発足。2018年10月には新たに英語専攻科38名の学生が入会した。

---

#### ■この件に関するお問い合わせ

学校法人日本ホテル学院 専門学校日本ホテルスクール  
教育部 江口 広報部 北條  
TEL: 03-3362-5001 FAX: 03-3360-6177  
URL: <https://www.jhs.ac.jp>